

市役所等の自動販売機は ペットボトル飲料の販売を中止しました

市役所、支所などでのペットボトル飲料の販売を中止いたしました。来庁される皆様には、ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力くださいますようお願いいたします。



また市役所本庁舎 4 階売店横に、マイカップが利用できる自動販売機を設置しました。こちらもあわせてご利用ください。



マイカップで
購入すると
10円引きです。



笛田リサイクルセンターに マイボトルが利用できる給茶機を設置しました



②お湯、冷水、お茶、冷茶の中から
選んでボタンを押してください。

笛田リサイクルセンターの給茶機は、マイボトルがそのままセットできます。センターご利用の際や付近を散策の時などには、マイボトル持参の上ご利用ください。
利用時間：月～金曜日 10:00～16:00
(上記曜日以外でも、イベント開催時は利用できます)

マイボトルを持って
お出かけしませんか？



キケン 混入は絶対にダメ!!

危険・有害ごみに出してください



乾電池、スプレー缶、電球は「危険・有害ごみ」です。「燃えないごみ」「燃やすごみ」に入れて出すと、火災や爆発の原因となり大変危険です。絶対に入れないでください。

ライターの捨て方に注意!



ライターは充填式と使い捨て式があります。引火する危険があるため、どちらも中身を使い切った後、充填式（金属製）は「燃えないごみ」、使い捨て式（プラスチック製）は「燃やすごみ」に出してください。

鎌倉ごみ減量通信

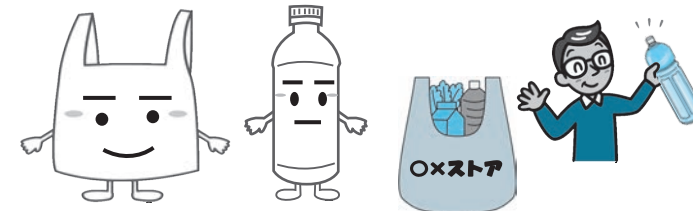
鎌倉市役所 環境部 ごみ減量対策課
令和元年 9 月号



かまくら3月推進マスコットキャラクター

プラスチックごみについて 考えてみませんか？

①こんにちは。レジ袋とペットボトルです。私たちはプラスチックから作られ、毎日たくさん利用されています。



②わたしたちは使い捨てなので、毎日大量のプラスチックがごみになっています。



③また、ポイ捨てされて海に流れると、海は汚れ、海の生き物がえさと間違えて食べてしまいます。



④きれいな海と海の生き物を守るためにも、プラスチックごみについて考えてみましょう。



《かまくらプラごみゼロ宣言》

平成 30 年 10 月に鎌倉市は「かまくらプラごみゼロ宣言」を発表しました。宣言では、神奈川県と連携、協調を図りながらこれまで実施してきたレジ袋の利用廃止、回収などを一層推進するとともに、プラスチック製ストローの利用廃止を求めていくことにより、ゼロ・ウェイストの実現、さらには SDGs の目標を達成できるよう取り組みを進めていることを明記しています。

※かまくらプラごみゼロ宣言は下記アドレスで全文をお読みいただけます。
<https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/kisya/data/2018/documents/plasticwaste.pdf>



1. 私たちはどのくらいの量のプラスチックごみを出しているのでしょうか？



容器包装プラスチック



1日の収集で
約60個の
ボールができます。



左の写真は鎌倉市で1日に排出された容器包装プラスチックを圧縮して、1m×1m×1mの立方体にしたもので「ボール」と呼びます。1個のボールは市民7000人分の量になります。

年間の総排出量から計算した、鎌倉市民の容器包装プラスチックの排出量は…



1人あたりに換算すると

約 39g / 日

※39gとは… レジ袋（1枚3g）が13枚分です。



ペットボトル



1日の収集で
約68個の
ボールができます。



ペットボトルも容器包装プラスチックと同様に、「ボール」に圧縮されます。

1個のボールは市民約2500人分になります。

年間の総排出量から計算した、鎌倉市民のペットボトルの排出量は…

1人あたりに換算すると

約 8g / 日

500mlの
ボトル1本は
25gです。

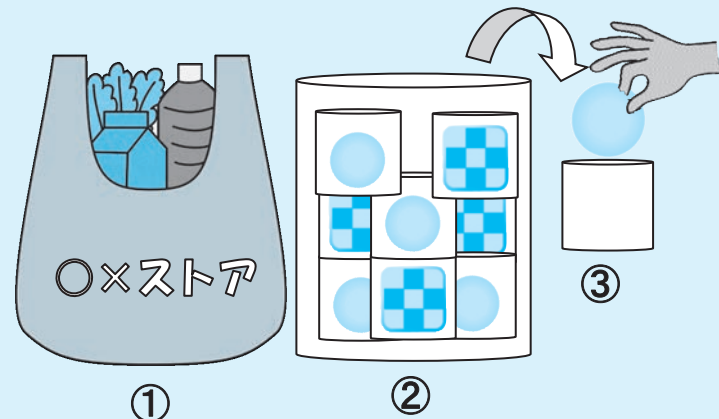
※市民1人あたり、500mlのペットボトルを3日に1本飲んでいる計算です。

知ろう！考えよう！

プラスチック

2. すぐに捨てられしまう使い捨てプラスチック

容器包装プラスチック



ひとつの商品を買うのに、①レジ袋 ②外包装③個包装というように3種類の容器包装プラスチックがごみとして捨てられています。

自宅で使用する商品は簡易包装のものを選びましょう。

ペットボトル



ペットボトル飲料は手軽で便利な飲料ですが、「使い捨て」です。また、ラベルとキャップは「容器包装プラスチック」です。

3. できることから始めましょう

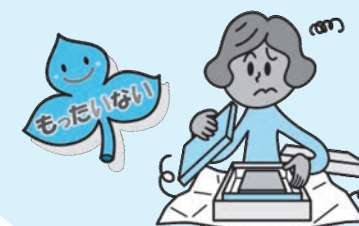
リデュース (Reduce: 減らすこと) と リユース (Reuse: 繰り返し使うこと)
自分が購入 (消費) する商品が何から生まれ、捨てた後どうなるかを考えましょう

マイバッグを利用する



マイバッグ利用でポイント還元、割引をしてくれる店舗もあります。マイバッグ利用でレジ袋を減らしましょう。

不要なものはことわる



すぐにごみになる包装など、不要なものは購入時に断りましょう。

マイボトルを使う



好きな飲み物を適温で飲めて経済的。最近は、おしゃれなデザインのボトルがたくさんあります。マイボトルをSNSにアップしてみては？

詰替え用の商品を利用する



洗剤やシャンプーなど詰替え商品があるものは、詰替えを利用しましょう。

日本は、人口1人当たりの使い捨てプラスチックごみの発生量が、アメリカに次いで世界第2位です。